

食品企業の新たな未来へ 海外進出における知的財産管理

商品や製造を中国やアジアで守るために ～模倣問題に対する日本側がとるべき姿勢～

ここ近年、日本企業の海外志向は非常に強まっています。国内市場は飽和状態であり、日本以外へのビジネスチャンスを見出そうという動きが見えます。しかし海外に進出する際、商品の質やアイデアで売り込む前に問題となるのが、知的財産権ではないでしょうか。商品やキャラクター、ブランドネームばかりでなく、現地に工場や生産機能を持たせた場合、製造に関する模倣のリスクも考えられます。特に中国・アジア圏に手を広げる場合、きちんとした法整備をもって自社の製品を守り、また現地の法事情も把握しておく必要があるようです。海外で知的財産を守るためにはどうしたらよいのでしょうか。日本食糧新聞では、国際競争力の強化法として“食品の知的財産権”の在り方にスポットをあて、3回にわたり講座を開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：【第1回 8月23日】【第2回 8月30日】【第3回 9月6日】

いずれの回も13時00分～15時30分

会場：東京 表参道 「南青山会館」(地図は裏面参照)

受講料：お一人様 各日 8,000円(割引有・詳細は裏面参照)

第1回 8月23日(木)

▽講演1/13:00～14:00
(+質疑応答10分)

海外ビジネスにおける
模倣対策
-中国を中心として

日本貿易振興機構(JETRO)
知的財産部 森詩郎氏

▽講演2/14:20～15:20
(+質疑応答10分)

中国における
不正商標出願の対応策

味の素(株)
知的財産部契約・商標グループ
課長 五十嵐竜生氏

第2回 8月30日(木)

▽講演1/13:00～14:00
(+質疑応答10分)

中国・アジアにおける
商標や特許の現状

日本放送協会
解説委員 加藤青延氏

▽講演2 14:20～15:20
(+質疑応答10分)

アジア進出に伴う
商品と製造の管理

(株)ギンビス
国際事業部 開発室
室長 斎藤哲也氏

第3回 9月6日(木)

▽講演1/13:00～14:00
(+質疑応答10分)

海外展開において
企業が取るべき対策
-中国・アジアの模倣及び侵害対策

プロシード国際特許商標事務所
弁理士 鈴木康介氏

▽講演2/14:20～15:20
(+質疑応答10分)

日本が生んだ世界食
-インスタントラーメンの歴史と
知的財産権

日清食品ホールディングス(株)
管理本部 知的財産センター
参与 加藤正樹氏

【中国・アジア進出へ！ 知的財産権講座】

《受講料》

受講料は受講回数(各日)によって異なります。
複数回ご参加される場合は、割引の対象となります。

- ・1回受講 : 8,000円
- ・2回受講 : 15,000円(1,000円割引となります)
- ・3回受講 : 20,000円(4,000円割引となります)

《お申込》

FAXで **03-3432-4888** までお申し込み下さい

◇お申し込み確認後、請求書を送付させていただきます

※受講票等は発行しておりませんので、当日は名刺をお持ち下さい

お申し込み日: 年 月 日

◆ご希望のコースを選択(☑)してください

- 第1回目 8月23日(木)
- 第2回目 8月30日(木)
- 第3回目 9月6日(木)

会社名		
住所	〒	
TEL	FAX	
参加者名(ふりがな)	部署名/役職名	E-mail(申し込み完了時にメールを送付致します)

<会場地図>

南青山会館(農林水産省共済組合)
3・4号会議室

東京都港区南青山5-7-10

最寄り駅:

地下鉄銀座線・千代田線・半蔵門線
「表参道」駅下車 B3出口(青学方面)

※当日のお問い合わせ
日本食糧新聞社 TEL 03-6679-0212

